

2022年4月期 決算説明会

株式会社 アイホールディングス
2022年6月8日

決算概要

連結P/L

売上高は新型コロナウイルス感染拡大の影響は受けたものの、ファーマシー事業の伸長により前期比106.4%、計画比100.4%となった。経常利益は売上高の増加に伴い前期比126.8%、計画比103.5%となった。

(単位：百万円)	21/4期 実績	22/4期 計画	22/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	297,305	315,000	316,247	18,942	106.4	100.4
売上総利益	46,155	51,600	49,971	3,816	108.3	96.8
売上比 (%)	15.5	16.4	15.8			
販売管理費	35,222	36,600	34,832	▲390	98.9	95.2
売上比 (%)	11.8	11.6	11.0			
営業利益	10,932	15,000	15,139	4,207	138.5	100.9
売上比 (%)	3.7	4.8	4.8			
経常利益	12,649	15,500	16,041	3,392	126.8	103.5
売上比 (%)	4.3	4.9	5.1			
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,697	8,300	7,092	395	105.9	85.4
売上比 (%)	2.3	2.6	2.2			
1株当たり 当期純利益 (円)	189.04	234.28	201.47	12.43	106.6	86.0

▶ 単位未満切り捨て

フーマシー事業 連結

売上高は既存店処方箋枚数の回復と前期出店した店舗が順調に推移したことにより、前期比107.6%、計画比102.5%となった。セグメント利益は売上高の増加に伴い前期比119.7%、計画比110.5%となった。

(単位：百万円)	21/4期 実績	22/4期 計画	22/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	263,095	276,300	283,111	20,016	107.6	102.5
売上総利益	33,160	36,900	38,194	5,034	115.2	103.5
売上比 (%)	12.6	13.4	13.5			
販売管理費	13,998	14,600	13,875	▲123	99.1	95.0
売上比 (%)	5.3	5.3	4.9			
営業利益	19,162	22,300	24,319	5,157	126.9	109.1
売上比 (%)	7.3	8.1	8.6			
セグメント利益	20,947	22,700	25,082	4,135	119.7	110.5
売上比 (%)	8.0	8.2	8.9			
店舗数	1,065	1,140	1,099	34	103.2	96.4

▶ 単位未満切り捨て

リテール事業 連結

売上高は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、既存店の回復及び前期出店寄与により前期比105.9%、計画比82.2%となった。セグメント利益は計画を1,094百万円下回る▲1,764百万円となった。

(単位：百万円)	21/4期 実績	22/4期 計画	22/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	19,419	25,000	20,558	1,139	105.9	82.2
売上総利益	7,216	9,200	7,030	▲186	97.4	76.4
売上比 (%)	37.2	36.8	34.2			
販売管理費	9,358	9,900	8,858	▲500	94.7	89.5
売上比 (%)	48.2	39.6	43.1			
営業利益	▲2,141	▲700	▲1,827	314	-	-
売上比 (%)	-	-	-			
セグメント利益	▲1,999	▲670	▲1,764	235	-	-
売上比 (%)	-	-	-			
店舗数	69	82	78	9	113.0	95.1

▶ 単位未満切り捨て

連結B/S

ネットキャッシュは51,238百万円、自己資本比率は56.0%と、コロナ禍においても健全な財務体質を維持している。

21/4期末 (単位：百万円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	96,398	流動負債	74,160
現預金	55,271	短期借入金	3,670
		リース債務	94
固定資産	107,264	固定負債	13,664
のれん	39,057	長期借入金	8,297
		リース債務	37
繰延資産	-	純資産計	115,837
資産合計	203,662	負債・純資産合計	203,662

22/4期末 (単位：百万円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	100,765	流動負債	81,805
現預金	59,729	短期借入金	2,643
		リース債務	22
固定資産	111,696	固定負債	11,645
のれん	36,352	長期借入金	5,815
		リース債務	9
繰延資産	-	純資産計	119,010
資産合計	212,461	負債・純資産合計	212,461

ネットキャッシュ 43,171

自己資本比率 (%) 56.8

ネットキャッシュ 51,238

自己資本比率 (%) 56.0

▶ 単位未満切り捨て

▶ ネットキャッシュ = 現預金 - 有利子負債 (短期・長期借入金 + リース債務)

資産の部

現金及び預金が増加したことにより、総資産は21/4期末より8,799百万円増加した。

(単位：百万円)	20/4期末	21/4期末	22/4期末	増減額
現金及び預金	46,321	55,271	59,729	4,458
受取手形及び売掛金	13,653	13,475	10,110	▲3,365
棚卸資産	15,322	14,285	14,790	505
流動資産合計	87,802	96,398	100,765	4,367
建物及び構築物	16,609	16,270	17,512	1,242
土地	10,960	10,390	8,581	▲1,809
リース資産	272	100	28	▲72
有形固定資産合計	30,874	30,229	30,636	407
のれん	42,123	39,057	36,352	▲2,705
リース資産	5	1	0	▲1
無形固定資産合計	44,916	42,666	41,219	▲1,447
投資有価証券	2,295	2,697	2,503	▲194
繰延税金資産	4,211	4,415	5,319	904
敷金及び保証金	19,144	20,319	22,785	2,466
投資その他の資産合計	29,841	34,368	39,840	5,472
固定資産合計	105,632	107,264	111,696	4,432
繰延資産計	15	-	-	-
資産合計	193,451	203,662	212,461	8,799

▶ 単位未満切り捨て ▶ 投資総額（有形及び無形固定資産＋敷金・保証金）は12,756百万円 ▶ 増減額：21/4期末・22/4期末比較

負債・純資産の部

買掛金は、新規出店及びM&Aによる仕入れの増加により3,998百万円増加している。借入金の返済により、短期及び長期の借入金は3,509百万円減少している。

(単位：百万円)	20/4期末	21/4期末	22/4期末	増減額
買掛金	47,187	46,758	50,756	3,998
短期借入金	3,642	3,670	2,643	▲1,027
リース債務	193	94	22	▲72
流動負債合計	74,700	74,160	81,805	7,645
長期借入金	2,432	8,297	5,815	▲2,482
リース債務	154	37	9	▲28
固定負債合計	7,747	13,664	11,645	▲2,019
負債合計	82,447	87,825	93,450	5,625
資本金	21,894	21,894	21,894	-
資本剰余金	20,500	20,500	20,500	-
利益剰余金	68,758	73,506	78,661	5,155
株主資本合計	111,151	115,899	119,038	3,139
純資産合計	111,003	115,837	119,010	3,173
負債純資産合計	193,451	203,662	212,461	8,799

▶ 単位未満切り捨て

▶ 増減額：21/4期末・22/4期末比較

連結CF

大型店を中心とした新規出店を推進し、営業キャッシュフローが26,156百万円となったことにより、現金及び現金同等物期末残高は前期より4,461百万円増加と潤沢なキャッシュを備えている。

(単位：百万円)	21/4期	22/4期	増減額
営業キャッシュフロー	14,928	26,156	11,228
税金等調整前当期利益	11,767	13,125	1,358
減価償却費	4,243	4,792	549
のれん償却額	4,436	4,133	▲303
売上債権増減額（▲は増加）	138	4,111	3,973
棚卸資産増減額（▲は増加）	1,172	▲171	▲1,343
未収入金増減額（▲は増加）	▲221	▲2,376	▲2,155
仕入債務増減額（▲は減少）	▲844	3,235	4,079
投資キャッシュフロー	▲9,493	▲13,943	▲4,450
有形・無形固定資産取得による支出	▲5,742	▲8,416	▲2,674
子会社株式取得による支出	▲997	▲2,322	▲1,325
財務キャッシュフロー	3,643	▲7,753	▲11,396
現金及び現金同等物増減額	9,078	4,460	▲4,618
現金及び現金同等物期末残高	55,009	59,470	4,461

▶ 単位未満切り捨て

事業価値分析

	20/4期	21/4期	22/4期	増減
自己資本比率 (%)	57.3	56.8	56.0	▲0.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	110.4	105.6	96.6	▲9.0
株価収益率 (倍) PER	23.27	32.11	28.99	▲3.12
1株当たり当期純利益 (円) EPS	259.11	189.04	201.47	12.43
株価純資産倍率 (倍) PBR	1.92	1.86	1.74	▲0.12
1株当たり純資産 (円) BPS	3,130.77	3,267.49	3,385.51	118.02
総資産利益率 (%) ROA	4.8	3.4	3.4	0.0
株主資本利益率 (%) ROE	8.5	5.9	6.0	0.1
EBITDA (百万円)	24,513	19,612	24,065	4,453
EV/EBITDA倍率 (倍)	7.11	8.80	6.43	▲2.37
ネットD/Eレシオ (倍)	▲0.36	▲0.37	▲0.43	▲0.06
ネットキャッシュ (百万円)	39,899	43,171	51,238	8,067
株主価値 (百万円)	214,258	215,710	205,802	▲9,908
時価総額 (百万円)	213,627	215,043	205,143	▲9,900

- ▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減：21/4期・22/4期比較
- ▶ ネットD/Eレシオ = (有利子負債 - 現金及び預金) / 株主資本
- ▶ 株主価値 = EV (時価総額 + 有利子負債 - 余剰現金) - ネット有利子負債
- ▶ 時価総額：自己株式を除く
- ▶ 時価総額算出株価：20/4期末6,030円 (20/4末) 21/4期末6,070円 (21/4末) 22/4期末5,840円 (22/4末)
- ▶ ネットキャッシュ = 現金及び預金 - 有利子負債 (短期・長期借入金 + リース債務)

23/4期計画 連結

23/4期は売上高は前期比114.8%の363,000百万円、経常利益は前期比127.8%の20,500百万円を見込む。

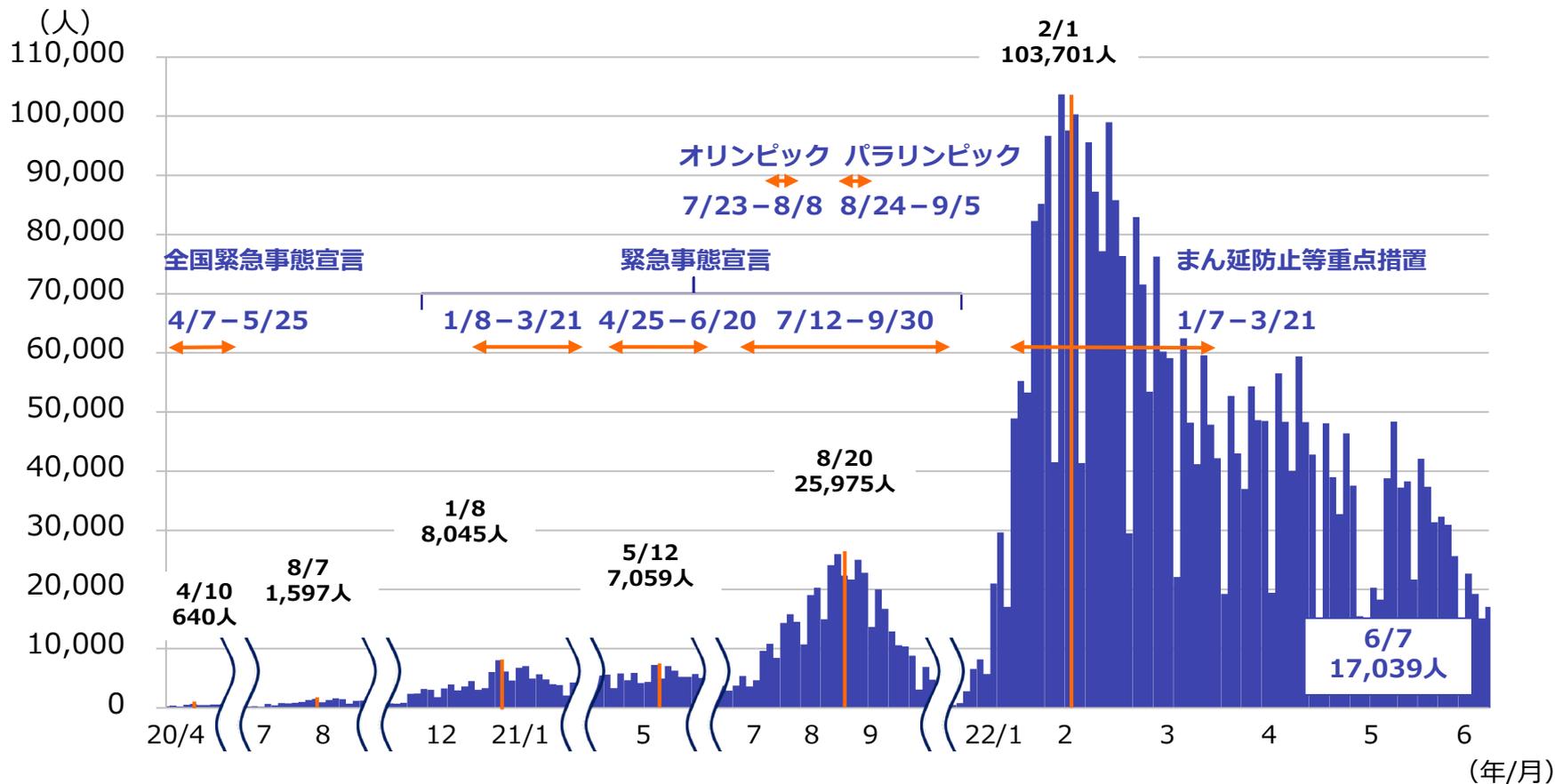
(単位：百万円)	21/4期 実績	22/4期 実績	23/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	297,305	316,247	363,000	46,753	114.8
売上総利益	46,155	49,971	58,720	8,749	117.5
売上比 (%)	15.5	15.8	16.2		
販売管理費	35,222	34,832	38,720	3,888	111.2
売上比 (%)	11.8	11.0	10.7		
営業利益	10,932	15,139	20,000	4,861	132.1
売上比 (%)	3.7	4.8	5.5		
経常利益	12,649	16,041	20,500	4,459	127.8
売上比 (%)	4.3	5.1	5.6		
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,697	7,092	11,000	3,908	155.1
売上比 (%)	2.3	2.2	3.0		
1株当たり 当期純利益 (円)	189.04	201.47	313.15	111.68	155.4
年間配当金 (円)	55.00	55.00	60.00	5.00	109.1

▶ 単位未満切り捨て

Review

国内新規感染者数

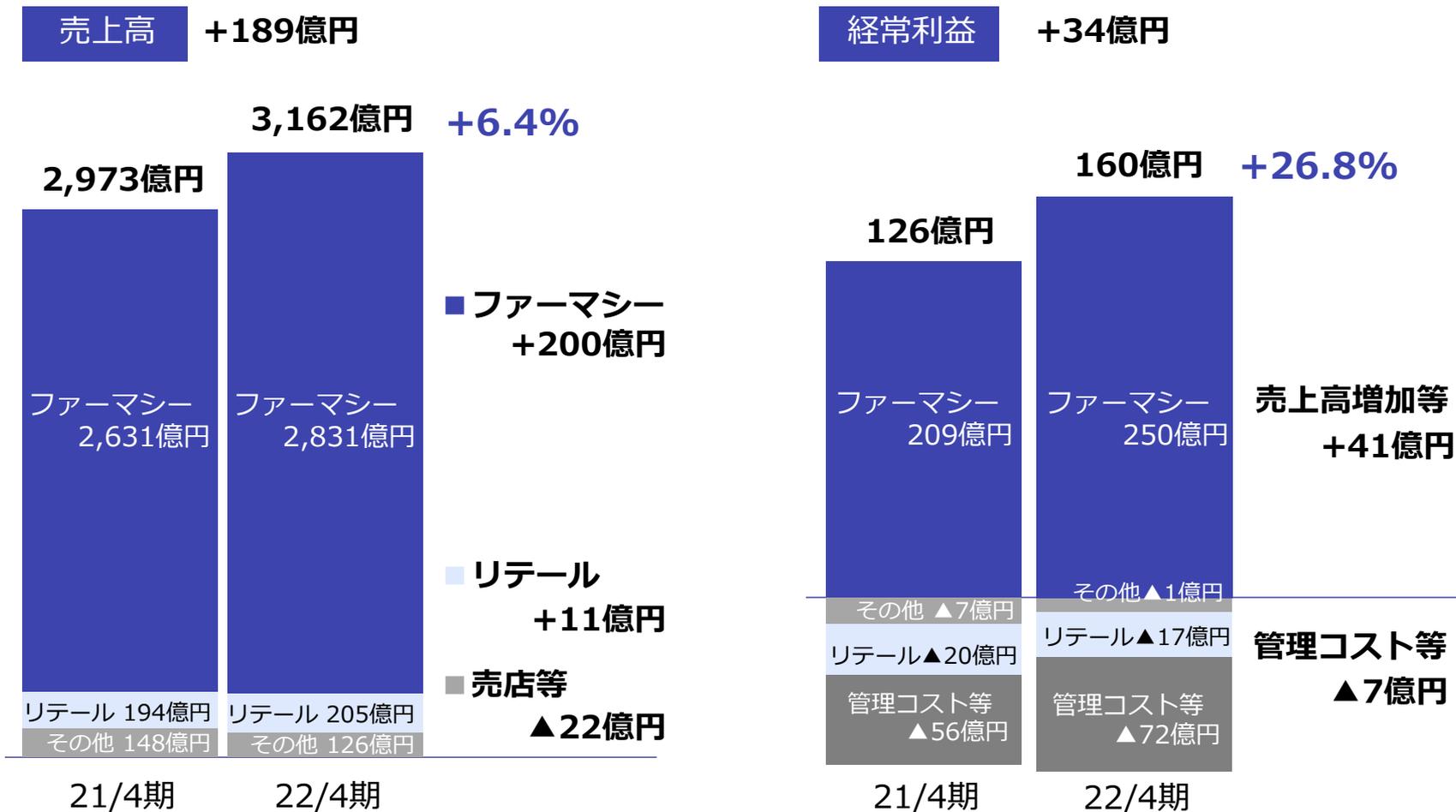
6月7日時点の国内新型コロナウイルス感染者数は8,975,339例、死亡者数は30,803人となった。



- ▶ 厚生労働省新型コロナウイルス感染症についてのオープンデータより
- ▶ 22年6月7日はNHK新型コロナウイルス感染症速報値より
- ▶ 緊急事態宣言の期間は、最長期間の地域より抜粋

連結 対前期比較

ファーマシー事業の売上高の伸長により、経常利益は+34億円の増益となった。



▶ 利益に対して減少：▲表記

Strategy

Strategy

トップラインとインカムの拡大

- ファーマシー事業 **160店舗**出店（オーガニック48店舗 M&A112店舗）
- リテール事業 **10店舗**出店

人材採用 育成

- **新卒薬剤師600人を採用**（22/4月 実績660人）
- **フィールドマネジャー（FM）の定着**
- 人材育成

経営基盤の強化

- DXの推進及び公式アプリ等による顧客サービスの向上
- サステナビリティ経営の推進

アインズ&トルペの拡大と業績回復

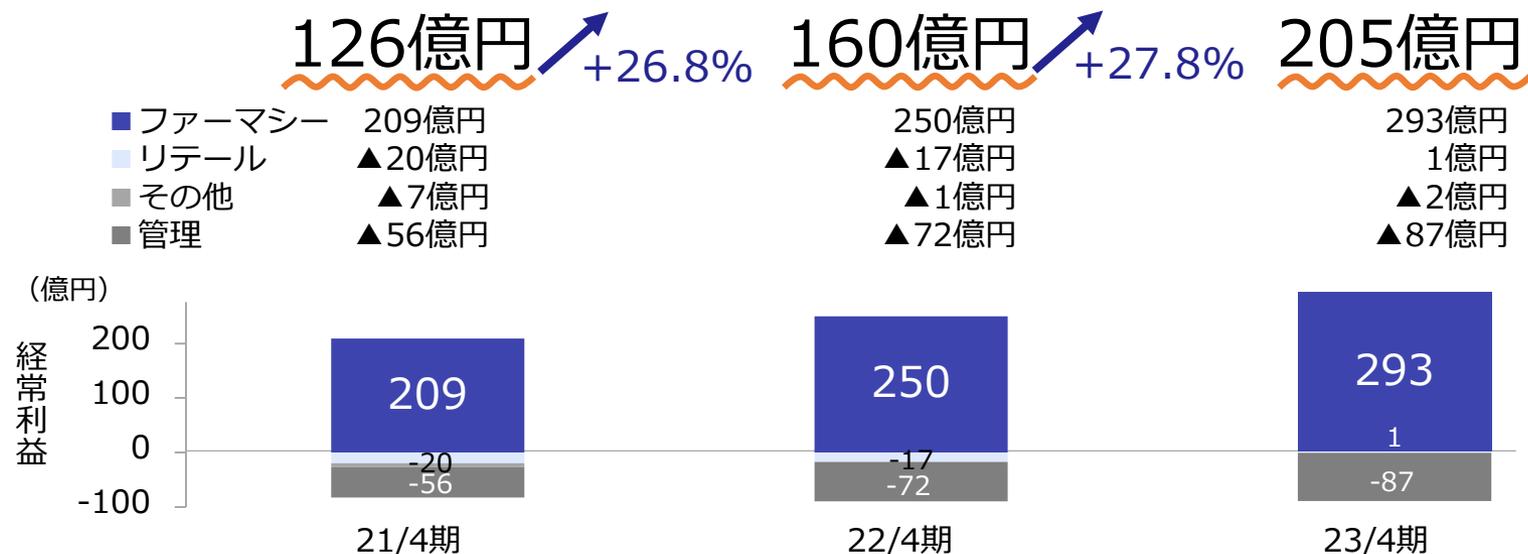
- 好条件好立地への出店とコスト適正化

トップラインとインカム1

■ トップライン



■ インカム



トップラインとインカム2

実績

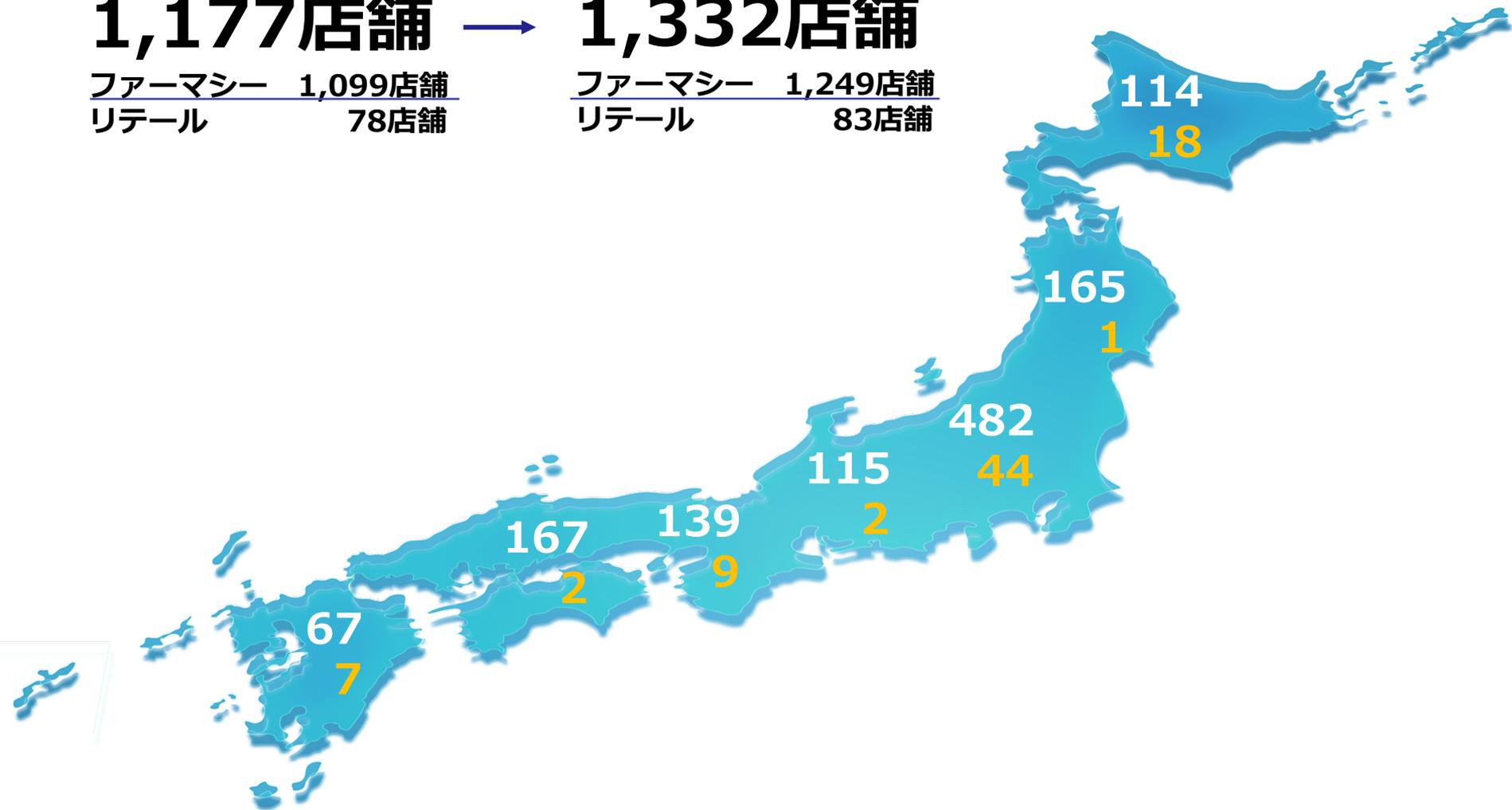
1,177店舗 →

ファーマシー 1,099店舗
リテール 78店舗

計画

1,332店舗

ファーマシー 1,249店舗
リテール 83店舗



▶ □:ファーマシー ■: リテール

トップラインとインカム3

■ 実績及び計画

		22/4期		23/4期
		計画	実績	計画
出店	ファーマシー	80	49	160
	うちオーガニック	40	25	48
	M&A	40	24	112
	リテール	15	12	10
合計		95	61	170
閉店	ファーマシー	5	15	10
	リテール	2	3	5
合計		7	18	15
ファーマシー		1,140	1,099	1,249
リテール		82	78	83
総店舗数		1,222	1,177	1,332

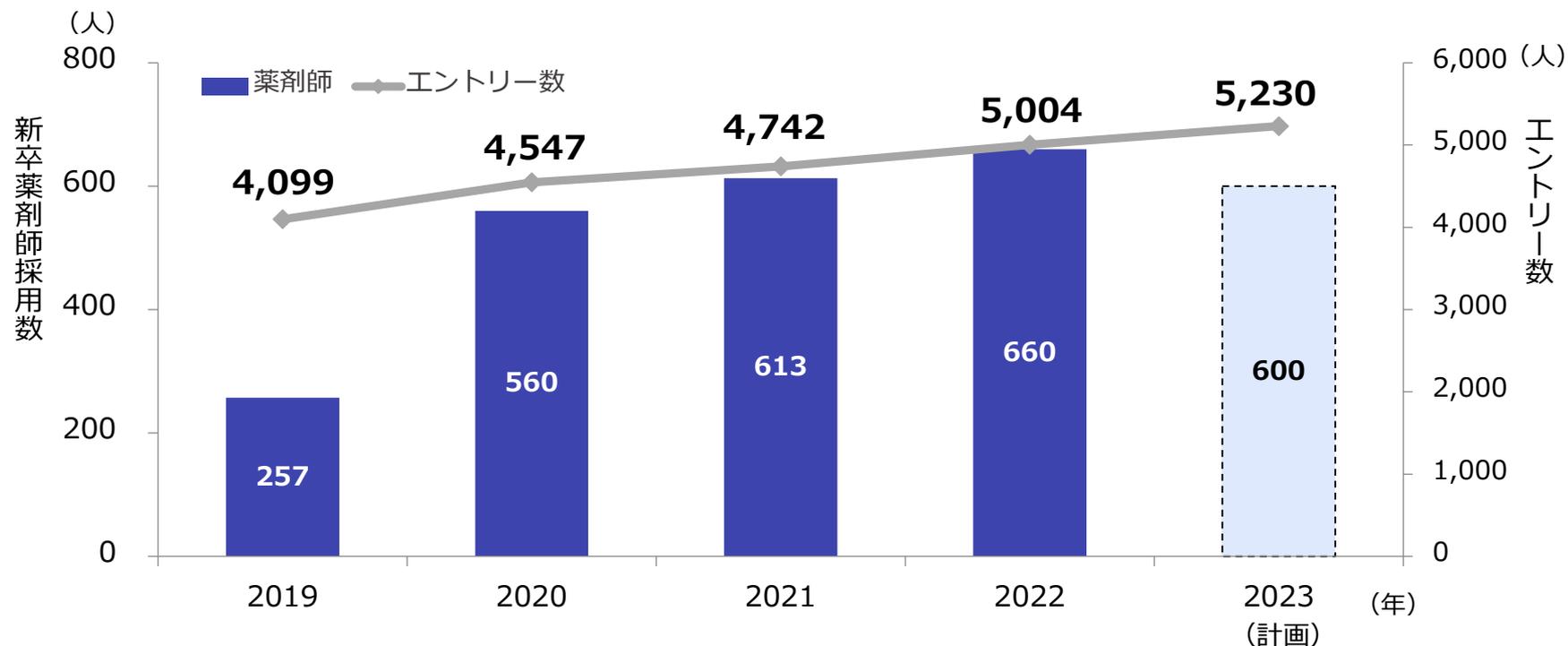
■ ファーマシー出退店推移

	16/4期	17/4期	18/4期	19/4期	20/4期	21/4期	22/4期
オーガニック	32	27	25	23	14	15	25
M&A	110	182	11	134	6	14	24
EV/EBITDA倍率	5.37	5.50	3.96	4.88	3.71	3.74	4.13
閉店	15	24	73	54	64	52	15
うち譲渡	1	2	32	30	42	34	5
店舗数	881	1,066	1,029	1,132	1,088	1,065	1,099

▶ EV/EBITDA倍率=EV (M&A : 買収価格) / EBITDA (営業利益+減価償却費)

人材採用・育成

22/4月660人の新卒薬剤師が入社し、23/4月は600人の採用を計画している。22/4月末時点では、従業員数13,009人うち薬剤師5,768人となっている。



サステナビリティ経営の推進

当社では、人々の健康や美に貢献する事業を通じ、グループ・ステートメントでもある「お客様の元気と笑顔」を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってきた。これからも、お客さまをはじめ多様なステークホルダーのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現していく。

1. 地域医療への貢献

「地域全体で治し、支える」
医療に貢献する薬局となる



2. 美しさと健やかさの提供

現代社会において、毎日を楽しむための美しさと健やかさを提供する



3. 安全・安心と信頼

日々の業務を通じて、安全・安心と信頼を届ける

前文「すべての人々の人権の実現」



5. 健全な経営基盤

健全な経営基盤を強化する

前文「すべての人々の人権の実現」



4. 環境保護・負荷低減

環境保護及び負荷低減へ貢献する



6. 地域社会・取引先との連携

地域コミュニティ及びサプライチェーンとともに、健康な社会づくりとサステナビリティ活動を推進する



アインズ&トルペ 1

22/4期出店

12

店舗



■ 福岡県



福岡三越ラシック店
(21/10月オープン)



ららぽーと福岡店
(22/4月オープン)



福岡天神西通り店
(22/3月オープン)

■ 鹿児島県



センテラス天文館店
(22/4月オープン)



アミュプラザ鹿児島店
(21/10月オープン)

アインズ&トルペ 2

23/4期出店計画

10

店舗



モザイクモール港北店
(22/5月オープン)



神戸元町店
(22/6月オープン)



東京
(22/10月オープン予定)



東京
(22/11月オープン予定)

23/4 計画 (連結)

23/4期はファーマシー事業160店舗、リテール事業10店舗の新規出店により、売上高は前期比114.8%、経常利益は前期比127.8%を見込む。

(単位：百万円)	21/4期 実績	22/4期 実績	23/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	297,305	316,247	363,000	46,753	114.8
売上総利益	46,155	49,971	58,720	8,749	117.5
売上比 (%)	15.5	15.8	16.2		
販売管理費	35,222	34,832	38,720	3,888	111.2
売上比 (%)	11.8	11.0	10.7		
営業利益	10,932	15,139	20,000	4,861	132.1
売上比 (%)	3.7	4.8	5.5		
経常利益	12,649	16,041	20,500	4,459	127.8
売上比 (%)	4.3	5.1	5.6		
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,697	7,092	11,000	3,908	155.1
売上比 (%)	2.3	2.2	3.0		
1株当たり 当期純利益 (円)	189.04	201.47	313.15	111.68	155.4
年間配当金 (円)	55.00	55.00	60.00	5.00	109.1

▶ 単位未満切り捨て

本件に係る照会先

**株式会社アインホールディングス
経営企画室**

TEL011-814-0010

FAX011-814-5550

<https://www.ainj.co.jp/>

事前に株式会社アインホールディングスの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。